

平成 25 年 3 月吉日

各位 殿

第 156 回日本獣医学会学術集会

会長 丸尾 幸嗣

(岐阜大学応用生物科学部)

[公印省略]

謹啓

初春の候、皆様には益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、第 156 回日本獣医学会学術集会が岐阜大学の司率により、平成 25 年 9 月 20 日（金）から 9 月 22 日（日）までの 3 日間、岐阜県岐阜市の岐阜大学キャンパスを会場として開催されることになりました。現在、関係者一同は、実行委員会を中心に、鋭意準備を進めているところです。

近年における獣医学および獣医学会の重要性を鑑みると、環境と野生動物に関する諸問題、人獣共通感染症の予防と発生時の対処、食の安全・安心を保証するための対策、産業動物および伴侶動物医療レベルの標準化等、今ほど獣医学が社会から注目をされている時代は他にはなかったのではないのでしょうか。獣医学を進歩させ、社会貢献することが最も問われている時代ともいえます。そこで第 156 回大会は、獣医学の研究成果を発表すると同時に、「社会に貢献する獣医学」をスローガンに掲げ、社会貢献について思いを巡らせる大会にしたいと考えています。スローガンに沿った企画として、学会員に向けたシンポジウムや、市民にわかりやすい情報を提供するための市民公開講座の開催を予定しております。

本学術集会は、獣医学あるいは獣医療に関わる多くの関係者が、研究成果を学術発表することで、最先端の貴重な情報を交換できる場です。私たちは本学術集会が今後の獣医学の更なる発展に大きく貢献できると確信しております。

本学術集会には、例年約 1,200 名の参加者が見込まれています。そのための準備運営には、会場設営費、人件費、シンポジウムや公開講座などの招待者の旅費や宿泊費などに多額の経費が必要です。必要経費のうち、大部分は参加者登録費および展示収入などにより賄いますが、諸企業からの浄財のご援助もお願い申し上げなければならないのが実情です。

つきましては、この第 156 回日本獣医学会学術集会をより実り豊かな意義深いものとするため、宜しくご援助を賜りますよう、特段のご高配をお願い申し上げる次第でございます。

また、大変恐縮でございますが、本学術集会で開催致します機器機材、医薬品、出版図書などの展示会に下記の要領によりご出展を賜りたく、ご案内方々お願い申し上げます。

謹啓

第 156 回日本獣医学会学術集会 ランチョンセミナー募集案内

1. 実施期日 平成 25 年 9 月 21 日（土）12:10～12:55 予定
【会場 100 名 4 会場】
平成 25 年 9 月 22 日（日）12:10～12:55 予定
【会場 100 名 4 会場】
2. 会場 岐阜大学
3. 料金 収容人数 100 名 4 会場 各日 4 社限定
210,000 円（消費税込）弁当、お茶代込

